

ロシアによるウクライナ侵攻に関する声明

2022年3月8日

一般社団法人日本小児内分泌学会理事会

2022年2月24日に始まったロシア連邦によるウクライナに対する軍事侵攻によって生じた戦闘では、多くの犠牲者がでていと報じられています。

死傷者の中には子どもたちも含まれると報道されており、大変胸が痛む思いです。

我々日本小児内分泌学会は、日々の薬が生命の維持に欠かせない、例えば1型糖尿病や副腎不全などをはじめとする内分泌疾患を有している子どもたちが、このような社会的混乱のもとで命の危機にさらされる可能性があることに、重大な懸念を抱いております。

一日も早く平穏な日々が戻ると同時に、こうした子どもたちに絶えることなく適切に薬や医療が提供されることを、切に願っています。

国内のウクライナ支援寄付のリンクは以下の通りです。

日本赤十字社

<https://www.jrc.or.jp/contribute/help/ukraine/>

日本ユニセフ協会

<https://www.unicef.or.jp/kinkyu/ukraine/>

UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）協会

<https://www.japanforunhcr.org/campaign/ukraine>